

環境・循環型ライフスタイルづくり見学会

と き 平成18年5月17日(水)

と ころ (株)松下エコテクノロジーセンター (株)神鋼環境ソリューション播磨製作所

参加人数 42人

開催趣旨

環境と調和し共生する環境循環型のライフスタイルづくりのため活動を進めている。蛍光灯や電化製品が処理・リサイクルされていく過程を見学する。

テーマ

リサイクルを学ぶ。

プログラム

- ・家電リサイクル施設の見学(松下エコテクノロジーセンター)
- ・廃蛍光灯のリサイクル処理システムを見学(神鋼環境ソリューション播磨製作所)

内容

(株)松下エコテクノロジーセンター

- ・「家電リサイクル法」に基づく再商品化を行っている。役目を終えた家電製品から、素材や部品を回収する資源の再利用、それを商品化するために研究開発を行っている。
- ・テレビ、洗濯機、エアコン、冷蔵庫を年間70万台原料に戻している。
- ・使用済み製品の再商品化、リサイクル技術の研究開発・実証を通じて、循環型経済社会構築を目指して取り組んでいる。
- ・作業ラインはコンパクトで、粉碎機はカバーで覆われて見えないものの、分解・分別されて出てきたペレットを見ると色々な物が組み合わせる混合物から分別する技術に驚いた。

(株)神鋼環境ソリューション播磨製作所

- ・廃蛍光灯のリサイクル処理システムを行っている。蛍光灯にはわずかな水銀が含まれ、また、多くの有用物は分離回収するとともに、有用物及び破碎屑などの2次廃棄物から水銀を回収する。蛍光灯の形状の問題から、直管はラインでの自動処理で、丸管や変形物は手作業で行われていた。家電リサイクル法による処理システムができておらず、いかにシステムを作り、収集率を上げるかが課題だと思った。



環境・循環型ライフスタイルづくり見学会

と き 平成19年3月16日(金)

ところ 灘浜サイエンススクエア、神戸市環境局布施畑環境センター、麒麟ビアパーク神戸

参加人数 45名

開催趣旨

環境と調和し共生する環境循環型のライフスタイルづくりのため活動を進めている。発電所やビール製造での環境の取り組み、市の廃棄物処理の見学をとおして、「環境」について考える。

テーマ

企業の環境への取り組み

プログラム

- ・神鋼神戸発電所の見学、灘浜サイエンススクエアの見学
- ・破碎選別施設と排水管理施設の見学(神戸市環境局布施畑環境センター)
- ・ビオトープの見学、環境対策についての講義(麒麟ビアパーク神戸)

内容

神鋼神戸発電所、灘浜サイエンススクエア

- ・神鋼神戸発電所は、石炭火力発電であり、大気汚染防止、水質保全、騒音、振動・悪臭防止など環境保全につとめている。また、発電所の排熱を有効利用して近隣の酒造会社に蒸気を供給するなど、地域の省エネルギーを図っている。
- ・灘浜サイエンススクエアは、発電所や製鉄所に関連する映像展示や体験型展示を行う、子どもを対象にした学習施設でもある。

神戸市環境局布施畑環境センター

- ・破碎選別施設では、搬入された粗大ゴミ等を破碎し、可燃物、不燃物、資源物に選別している。可燃物はクリーンセンターで焼却処理し、鉄やアルミの資源物はリサイクルして、処理分業の減量化を図っている。

麒麟ビアパーク神戸

- ・ビールをつくる際に生まれる副産物や廃棄物は全て資源として再利用しており、再資源化率100%である。また、敷地内にビオトープ(野生の動植物が暮らす場所)があり、絶滅の恐れがある生物も保護・育成される「レフジャビオトープ」の維持に取り組んでいる。

